



令和4年2月4日

各位

会社名 SRSホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役執行役員社長 重里 政彦
(コード番号 8163 東証第1部)
問合せ先 取締役執行役員管理本部長 田中 正裕
(TEL 06-7222-3101)

通期連結業績予想及び期末配当予想の修正並びに営業外収益の計上に関するお知らせ

令和3年5月18日に公表いたしました令和4年3月期通期連結業績予想及び1株当たり配当予想につき、下記のとおり修正いたします。また、令和4年3月期第3四半期決算において営業外収益を計上することとなりましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 通期連結業績予想の修正について

(1) 令和4年3月期通期連結業績予想の修正（令和3年4月1日～令和4年3月31日）

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に帰属 する当期純利益 (百万円)
前回発表予想 (A)	51,000	△1,100	△1,200	△1,700
今回修正予想 (B)	43,000	△4,400	1,500	500
増減額 (B-A)	△8,000	△3,300	2,700	2,200
増減率 (%)	△15.7%	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (令和3年3月期)	43,707	△3,802	△2,067	△4,067

(2) 修正の理由

令和3年5月18日発表の令和4年3月期通期連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う緊急事態宣言やまん延防止法等重点措置が継続的に発出されたため、営業時間を短縮した期間が当初の想定以上に長期化したこと等により、売上高、営業利益とも前回の発表数値を下回る見込みです。経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、前回発表時に織り込む事ができなかった、感染拡大防止協力金を営業外収益に計上したことにより、前回発表数値を上回る見込みです。

なお、今回修正予想には、令和4年1月以降発生する見込みの感染拡大防止協力金は織り込んでおりません。また、国内外の景気動向などに加え、新型コロナウイルス感染症の拡大・収束の状況や時期などの外的要因により予期せぬ変動が生じる可能性も否定できないため、大きな変動が見込まれる場合は、改めて速やかに業績予想を修正いたします。

2. 期末配当予想の修正について

(1) 修正の内容

	年間配当金		
	第2四半期末	期 末	合 計
前 回 予 想 (令和3年5月18日公表)		0円00銭	0円00銭
今 回 修 正 予 想		2円50銭	2円50銭
当 期 実 績 (令和4年3月期)	0円00銭		
前 期 実 績 (令和3年3月期)	0円00銭	0円00銭	0円00銭

(2) 修正の理由

当社の利益配分の基本的な考え方は、業績に応じて一定の配当性向を保つという考え方を採らず、極力安定的な配当を維持することを基本方針としております。

令和4年3月期の配当予想につきましては、前回予想では無配としておりましたが、上記の基本方針のもと、当期の業績予想の上方修正を踏まえ、期末配当を1株当たり2円50銭に復配することといたしました。

3. 営業外収益の計上

令和4年3月期第3四半期連結会計期間において、新型コロナウイルス感染症に係る感染拡大防止協力金等の支給申請額432百万円を「助成金収入」として営業外収益に計上いたしました。

(注) 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

以上